

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科				
科目名称	特別支援教育指導法				授業形態	講義			
科目コード	750144	単位数	2単位	配当学年	3	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	山之内 幹、川田 耕太郎、石本 隆士							ICT活 用	○
授業概要	特別支援教育で行われる指導法を実践的に学ぶ。具体的には実態把握に必要な記録・分析法、児童生徒との具体的ななかかわり方と教材・教具の案出、評価の方法等である。担当は山之内、川田、石本であり、オムニバス形式で5回ずつ実施する。								
関連する科目	肢体不自由児教育論 知的障害児教育論 病弱児教育論 聴覚障害教育論 視覚障害教育論								
授業の進め方 と方法	指導上必要な理論だけでなく実技・実践を交えた授業を行う。また実際に児童と関わる機会を必要に応じて設定していく。								
授業計画 【第1回】	指導記録の書き方と生かし方								
授業計画 【第2回】	質的分析の実際								
授業計画 【第3回】	障害の重い子どもとの関わりと教材・教具								
授業計画 【第4回】	実技 1 教材・教具の制作「クッション」								
授業計画 【第5回】	実技 2 ストレッチ・マッサージ・わらべ歌遊び								
授業計画 【第6回】	特別支援教育における実態把握の意義と具体的な方法								
授業計画 【第7回】	特別支援学校の教育課程と指導計画								
授業計画 【第8回】	小学校における特別支援教育								
授業計画 【第9回】	インクルーシブ教育の推進								
授業計画 【第10回】	通常の学級の特別支援教育								

授業計画 【第11回】	行動評価によるアセスメントと関係者の連携
授業計画 【第12回】	心理検査によるアセスメントと指導の手立て
授業計画 【第13回】	自閉症・情緒障がいへの指導の実際
授業計画 【第14回】	自閉症・情緒障がいへの指導の実際
授業計画 【第15回】	LD・ADHDへの指導の実際
授業の到達目標	実態把握に必要な基本的な評価・テストを知り、いくつかを実際に使えるようになる またその評価結果に基づき指導計画を作成し、指導案を作成することができるようになる
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3)
授業時間外学習【予習】	事前に必要な調べ学習を課す(1時間)
授業時間外学習【復習】	必要に応じて振り返りを提出させる(30分)
課題に対する フィードバック	振り返りに対してコメントを付して返す
評価方法・基準	テスト100点
テキスト	必要に応じてプリントを配布
参考書	特別支援学校学習指導要領
備考	